

# 愛莊町

電子入札システム利用に係る準備作業及び操作説明

平成27年10月

# 目 次

---

1. 電子入札システムについて	・・・2
2. ご利用までの流れ	・・・4
3. 利用者登録手順	・・・33
4. 物品(指名競争入札)操作手順	・・・59
5. 注意事項・問合せ先	・・・126

# 1. 電子入札システムについて

## (1) 電子入札システム運用時間

### 【システムの運用時間】

電子入札システム : 平日 8時30分～20時00分まで

入札情報公開システム: 平日 6時00分～23時00分まで

※土日・祝日・年末年始を除く

# 1. 電子入札システムについて

## (2) 入札情報公開方法について

- 入札に係る発注情報、入札結果情報等は  
入札情報公開システムに掲載されます。
- 入札条件等は、入札情報公開システムにて発注情報を確認下さい。

入札情報公開システムの運用時間は平日 6時00分～23時00分までです。これまで、発注情報等は愛荘町ホームページで24時間閲覧可能でしたが上記以外の時間帯および土日・祝日・年末年始は閲覧できませんのでご注意ください。

## 2. ご利用までの流れ

電子入札のご利用にあたり、必要な準備をご説明します。

電子入札システムを初めてご利用になる方  
1～6までの全ての準備と設定が必要です。

1. 通信回線の確認
2. 必要なパソコンとソフトウェア
3. ICカードの購入
4. ICカードリーダーのインストール
5. java.policyファイルの設定
6. 利用者登録

## 2. ご利用までの流れ

滋賀県や、その他電子入札コアシステムを既にご利用されている方

「2. 必要なパソコンとソフトウェア」

「5. java.policyファイルの設定」

「6. 利用者登録」の設定が必要です。

他団体の電子入札システムを既にご利用されている方

ご利用の認証局へ設定情報をご確認願います。

## 2. 1 通信回線の確認

電子入札に参加するにあたり、LDAPという通信プロトコルが必要です。  
セキュリティ設定が厳しい環境では、LDAPを使えない場合も考えられるため、社内ネットワーク管理者、又はご利用のプロバイダへのご確認をお願いします。

## 2. 2 必要なパソコンとソフトウェア

お持ちのパソコン(ハードウェア・ソフトウェア)が電子入札システムの推奨仕様と適合しているパソコンを準備していただきます。また、必要に応じてポップアップブロックの解除を行ってください。

(1)ハードウェア：Windows Vista／Windows7／Windows8.1対応

項目	要件
CPU	Core Duo 1.6GHz同等以上推奨
メモリ	OSの種類により要件が異なります。 ①Windows Vista／Windows7／Windows8.1(32bit版)：1.0GB以上推奨 ②Windows7／Windows8.1(64bit版)場合：2.0GB以上推奨
HDD	1ドライブの空きが、1GB以上の空き容量
GPU	WDDM対応グラフィックプロセッサ(VRAM128MB以上)推奨
ポート	ICカードリーダーライターが接続できること
ディスプレイ解像度	1,024×768ピクセル(XGA)以上

## (2)ソフトウェア

項目	要件
OS(基本ソフト)	<p>以下の何れかのOSであること。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①Windows Vista Business SP1、SP2 (32bit版)</li><li>②Windows 7 Professional SPなし、SP1 (32bit版) Windows 7 Professional SP1 (64bit版)</li></ul> <p>※Windows 7のXPモードは、対象外となります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>③Windows8.1エディションなし、Pro (32bit版/64bit版)</li></ul> <p>※Windows8は、Windows8.1に無償でアップグレード可能です。 Windows8.1にアップグレードしてご利用してください。</p>
ブラウザ	<p>OSの種類により対応しているブラウザのバージョンが異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①Windows Vistaの場合 Internet Explorer 7、8、9</li><li>②Windows 7の場合 Internet Explorer 8、9、10、11</li><li>③Windows 8.1の場合 Internet Explorer 11</li></ul> <p>※Windows 7(64bit版)、Windows8.1(64bit版)の場合、Internet Explorerは32 bit版をご利用ください。</p> <p>注:Internet Explorer以外のブラウザソフト(Chrome、Firefox等)には対応しておりません。</p>
電子入札関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。
JAVA	<p>電子入札コアシステム対応認証局が提供または指定するJAVAソフトをインストールしてください。</p> <p>※本サービスはJRE8update25までの対応となります。</p>

(注意事項)

サポート対象としました環境は、ご利用のICカード発行認証局がサポートしていない場合もございます。ICカードクライアントソフトがサポートする環境については、ご利用のICカード発行元のホームページをご確認ください。

(3) インターネット回線

項目	要件
回線速度	ADSL 1.5Mbps以上を推奨
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
プロトコル	下記のプロトコルによる通信が可能なこと ・HTTP:Hyper Text Transfer Protocol ・HTTPS:Hyper Text Transfer Protocol Security ・LDAP:Lightweight Directory Access Protocol

#### (4) その他

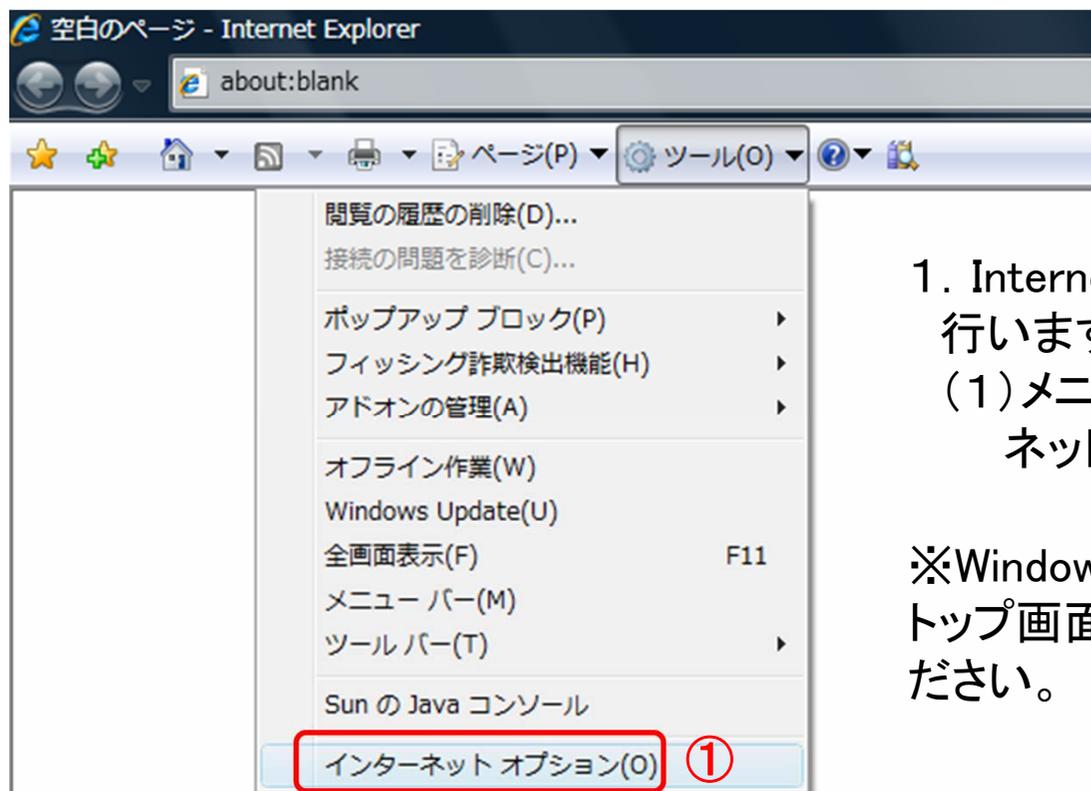
項目	要件
使用するWindowsユーザ名	2バイト文字(※)を使用していないこと。 ※2バイト文字:全角文字のこと。
使用するWindowsネットワークのドメイン名	
JAVAインストール時のユーザ名	
セキュリティに関する設定	Internet Explorerではセキュリティが強化されているため、電子入札システムをご利用するにあたり、以下の設定が必要となります。 ・ポップアップブロック機能の解除 ・ダウンロード防止機能の解除
Internet Explorer 8～11 に関する設定	Internet Explorer8～11ではInternet Explorer 7以前と仕様が異なるため、設定が必要となります。
使用フォントに関する設定	電子入札システムで文字を正常に表示するためにはJIS2004使用制限に関する設定が必要となります。

## (5) 各設定方法

### 【※1 セキュリティに関する設定方法】

1. 信頼済みサイトへの設定を行います。

信頼済みサイトの登録を行わないと、内訳書の添付等の操作が不安定になります。

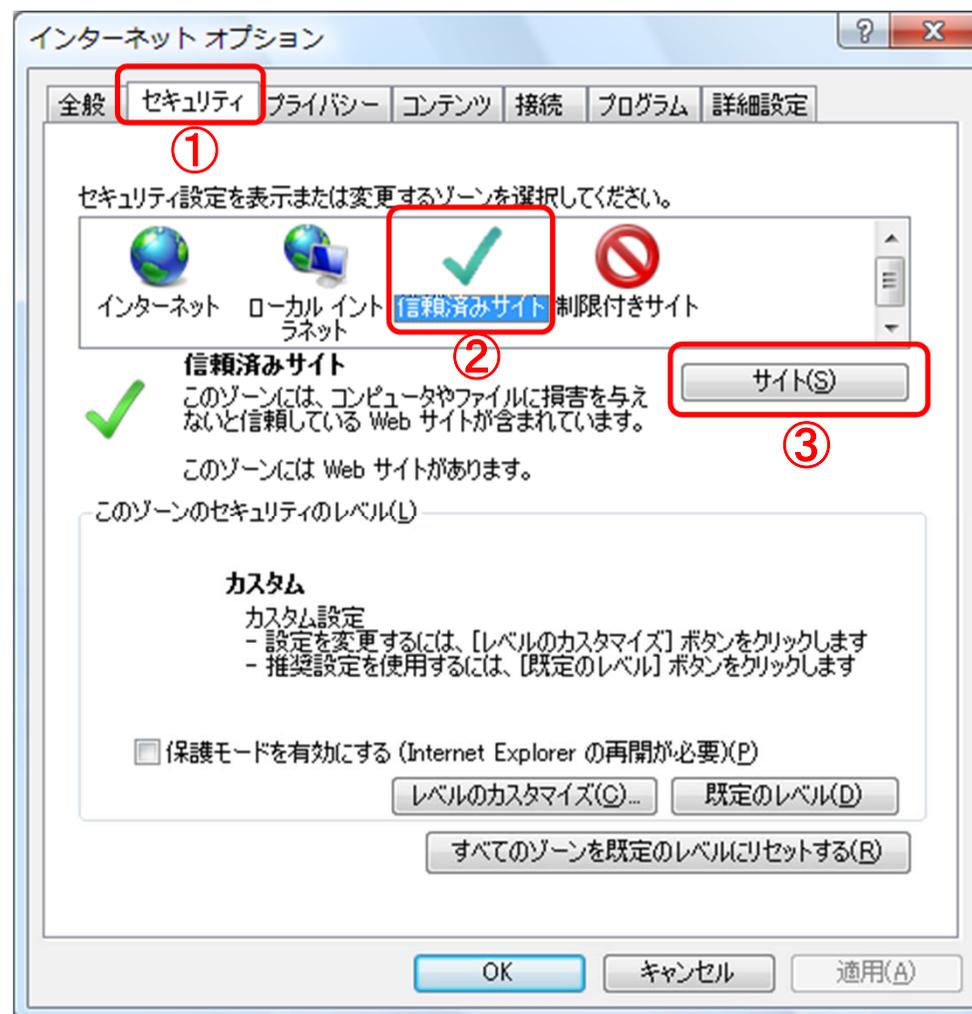


1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。  
(1)メニューバー[ツール]ー[インターネットオプション]①をクリックします。

※Windows8.1をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。

※ Internet ExplorerのバージョンやOS等の違いにより、若干表示が異なる場合があります。10

2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。
- (1) [セキュリティ]タブ①をクリックします。
  - (2) [信頼済みサイト]②をクリックし、[サイト]ボタン③をクリックします。



3. 信頼済みサイトダイアログにて以下の操作を行います。

(1) [次のWebサイトをゾーンに追加する]欄①に下記「電子入札URL」に示すアドレスを一行ずつ入力します。

(2) [追加]ボタン②をクリックし、[Webサイト]③にURLが追加されたことを確認します。

(3) 上記(1)～(2)を以下のURL分行います。

【電子入札URL 受注者】

<https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/> (電子入札システム用)

<https://www.epi-asp.fwd.ne.jp/> (入札情報公開システム用)

(4) [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https)を必要とする]④にチェックを入れます。

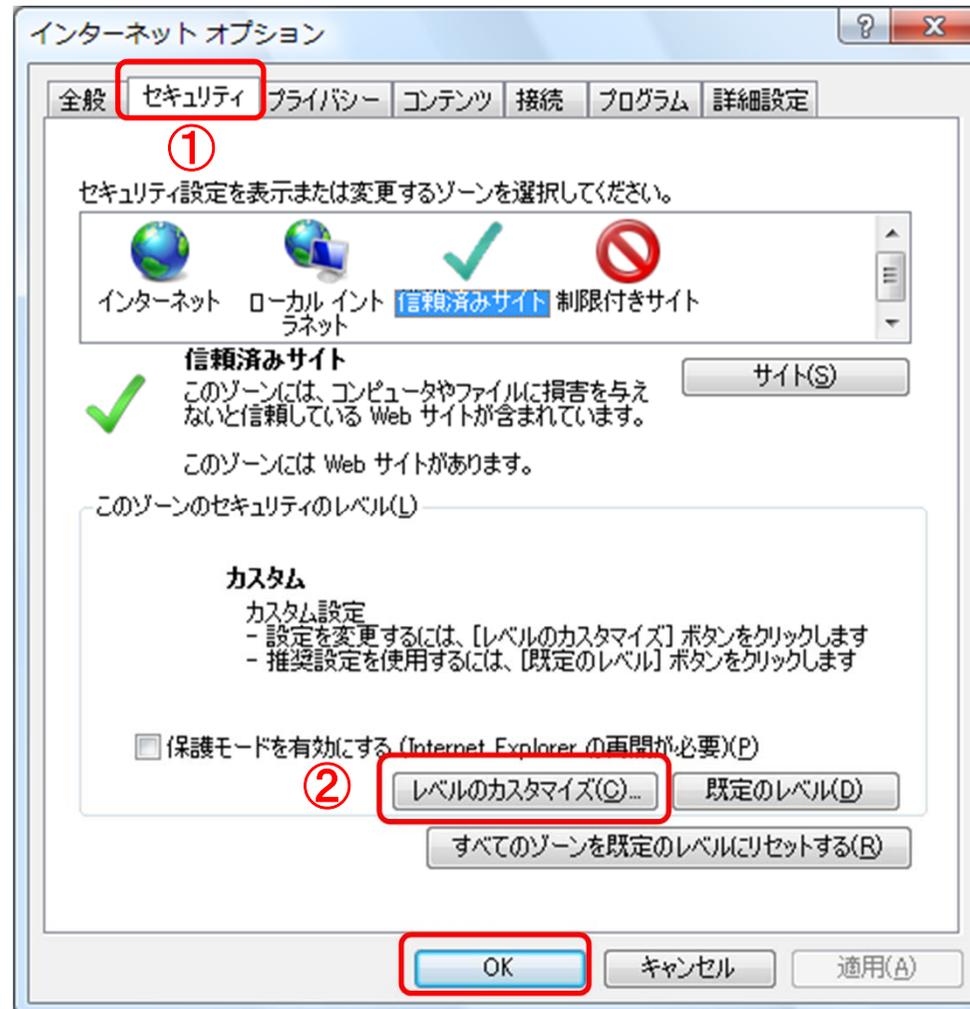
(5) [閉じる]ボタン⑤をクリックします。



4. セキュリティレベルのカスタマイズについて以下の操作を行います。

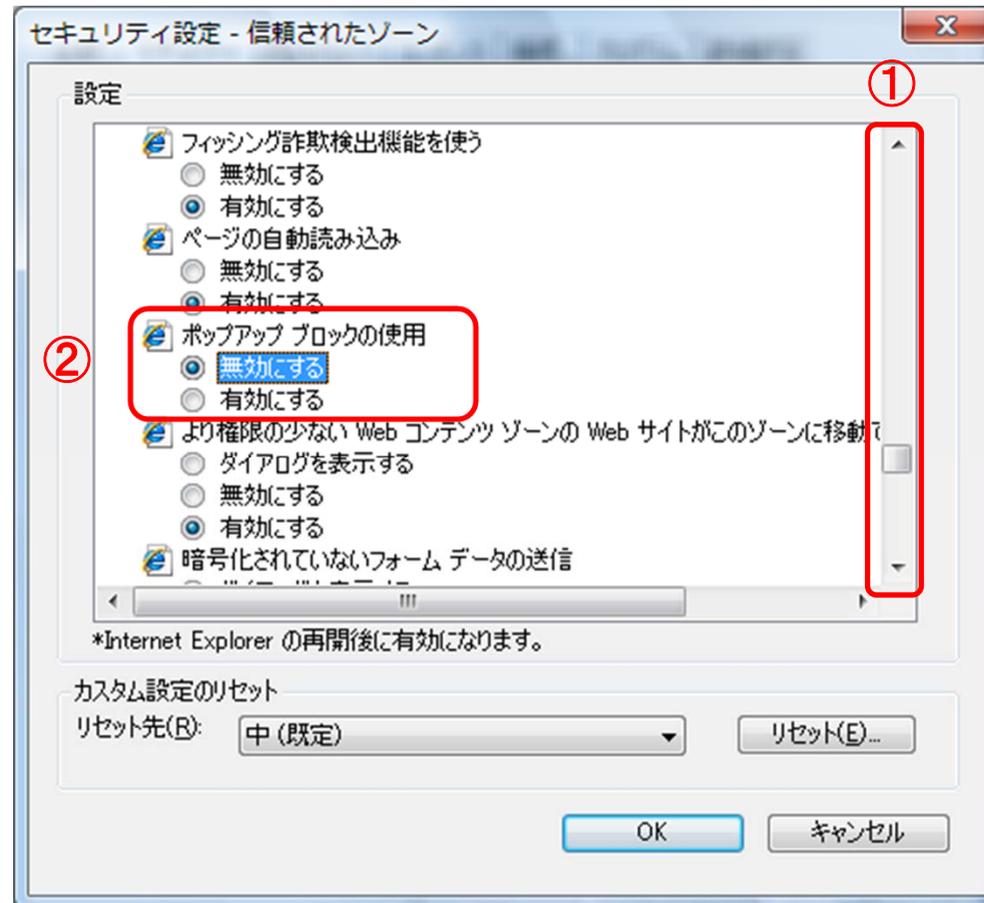
(1) [セキュリティ] タブ①をクリックします。

(2) [レベルのカスタマイズ] ボタン②をクリックします。



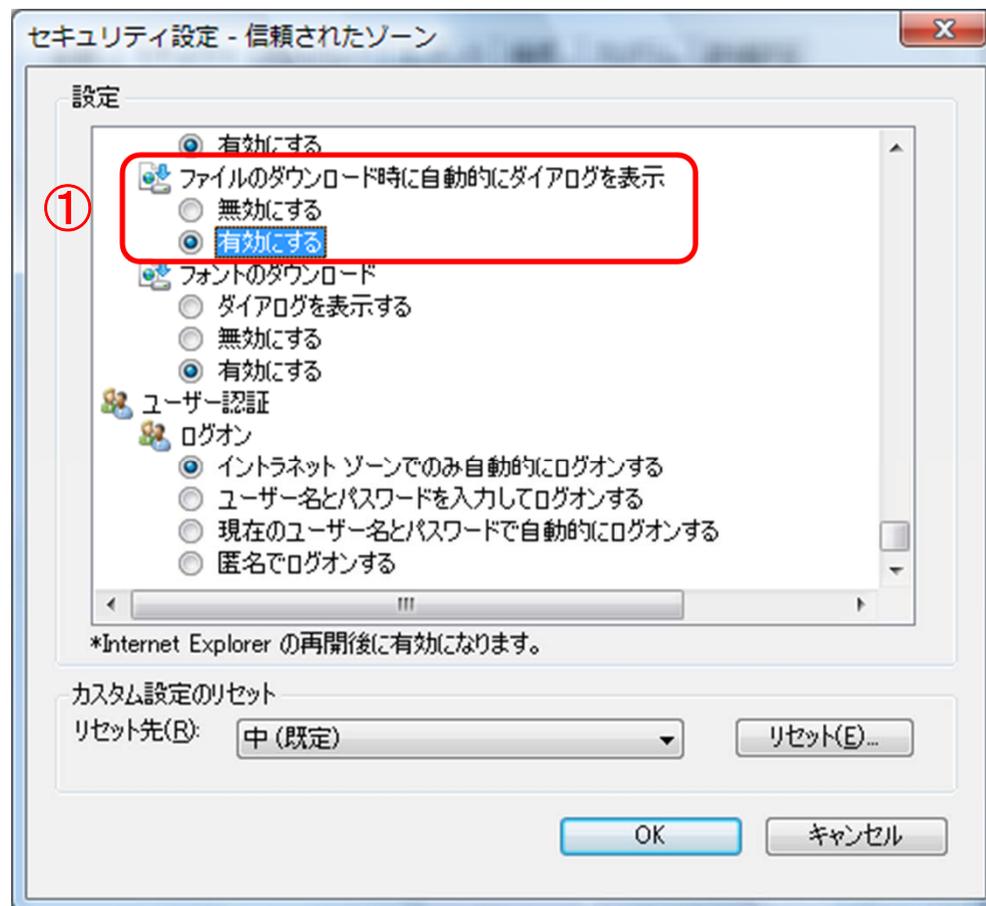
5. セキュリティ設定－信頼されたゾーンダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) 画面をスクロール①して、[ポップアップブロックの使用]②を探します。
- (2) [ポップアップブロックの使用]②を[無効にする]に変更します。



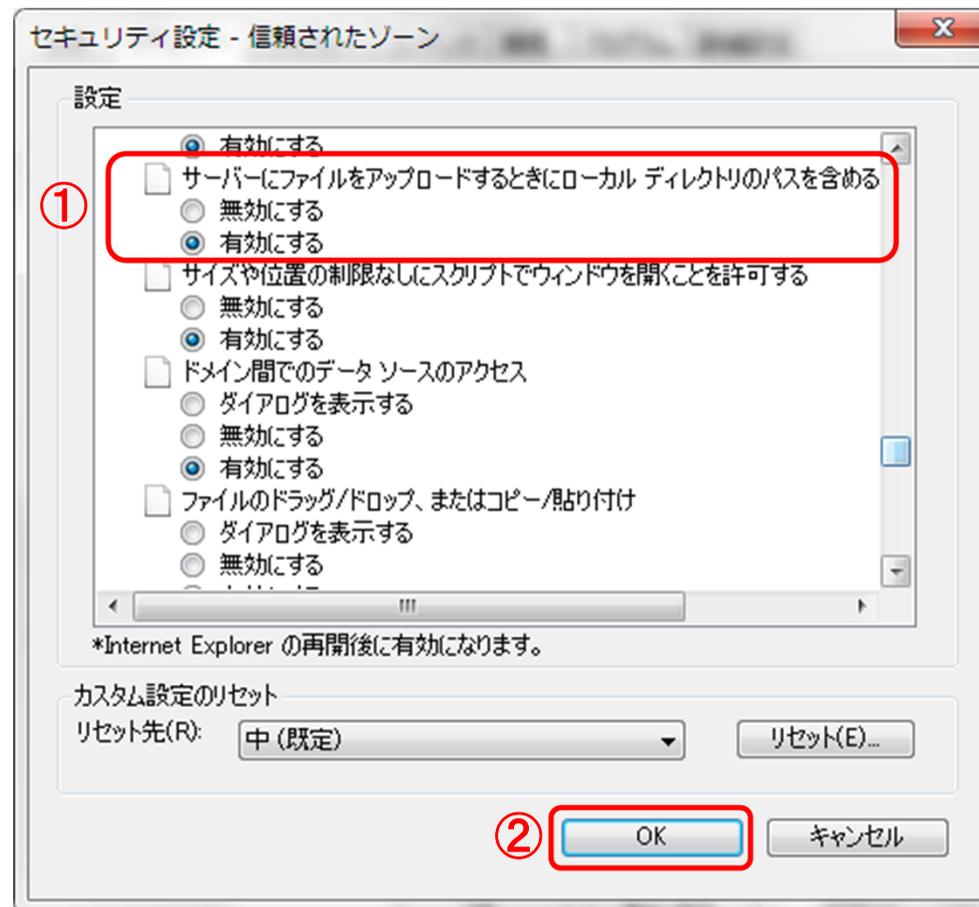
(3) [ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示]①を[有効にする]に変更します。

※Internet Explorer 9以降にはこの設定項目が無いいため、設定は不要です。



- (4) [サーバーにファイルをアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める] ①が[有効にする]であること確認します。  
※通常の初期設定は[有効にする]です。[無効にする]が選択されている場合は [有効にする]に変更してください。

- (5) [OK]ボタン②をクリックします。



6. 設定が終わりましたら、Internet Explorerを終了します。他に開いている Internet Explorerがあれば全て終了してください。

## 【※2:Internet Explorer 8/9/10/11に関する設定】

Internet Explorerに互換表示の設定を行ってください。

設定方法は2種類あります。ご都合に合わせて以下のどちらかの設定を行ってください。但し、Internet Explorer11の場合は、「2. 特定のサイトに対してのみ互換表示を行う操作」の設定を行ってください。

1. 全てのWebサイトに対して互換表示を行う。

→全てのWebサイトが互換表示(Internet Explorer 7と同じ表示)となります。  
以降、他団体の電子入札システムを利用する際も設定する必要はありません。

2. 特定のサイトに対してのみ互換表示を行う。

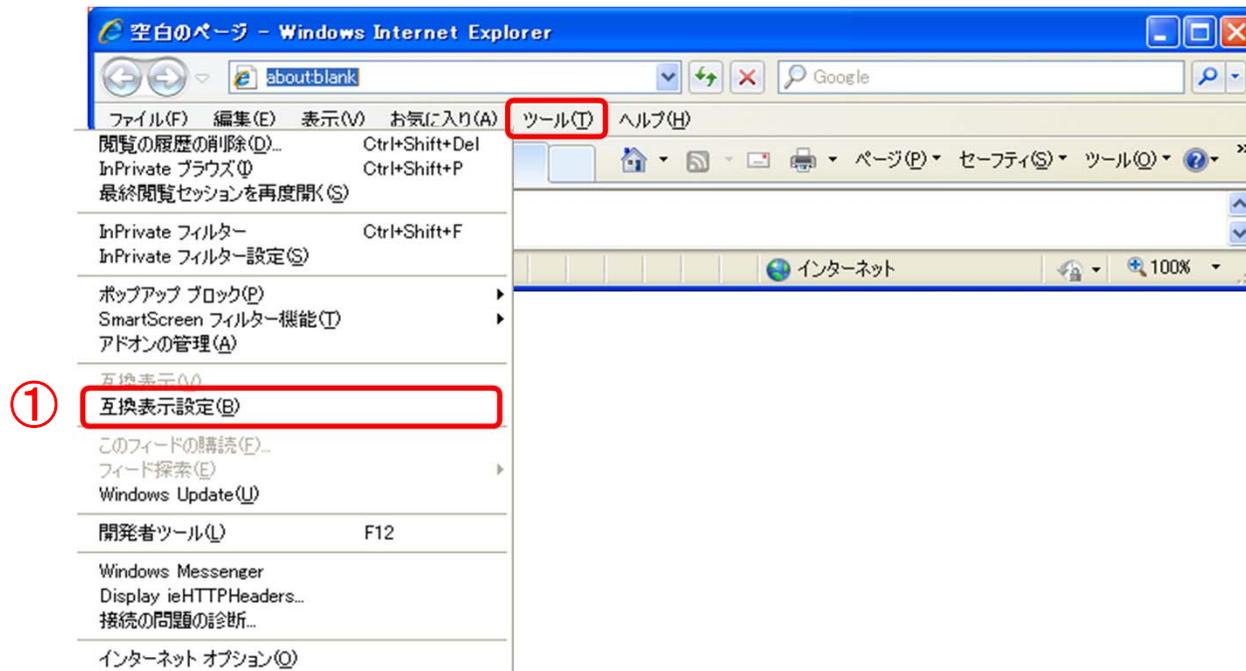
→本電子入札システムサイトのみ互換表示(Internet Explorer 7と同じ表示)となります。登録したサイト以外についてはInternet Explorer 8/9/10/11準拠の表示となります。他団体の電子入札システムを利用する際は利用団体毎に設定が必要です。

ブラウザの設定を行わないと、画面表示が崩れる可能性があります。

# 1. 全てのWebサイトに対して互換表示を行う操作

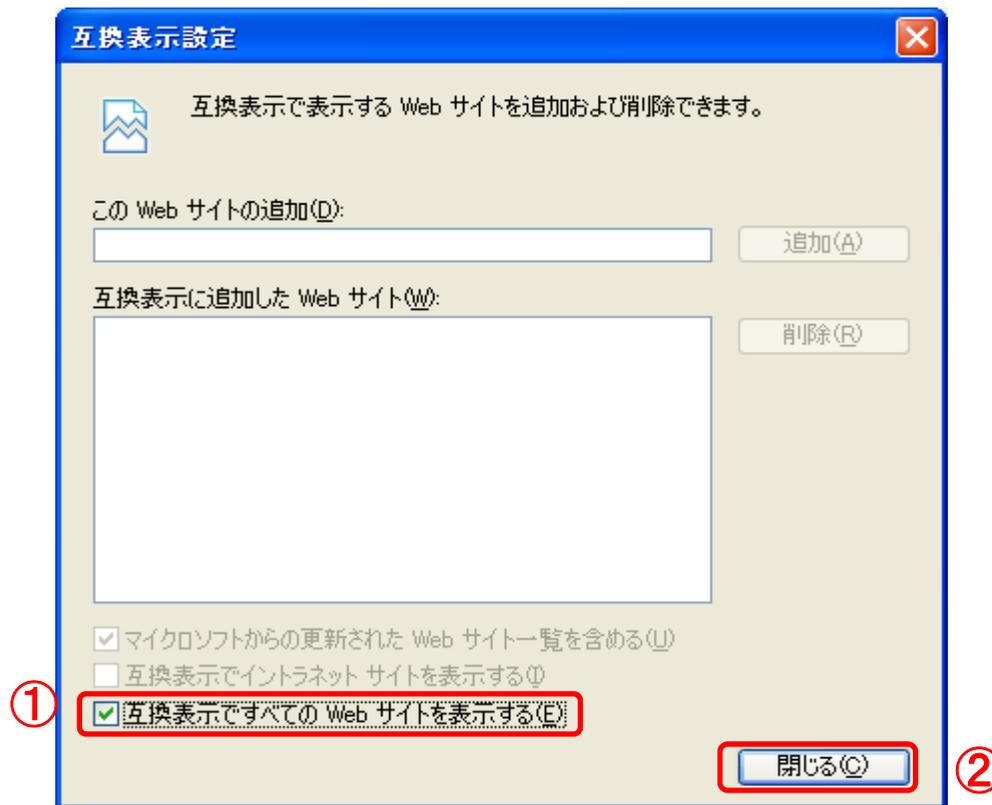
1. 1InternetExplorerを開き互換表示設定を選択します。

(1)メニューバー[ツール]ー  
[互換表示設定]①をクリックします。



1. 2 互換表示設定ダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) [互換表示で全てのWebサイトを表示する]①をチェックします。
- (2) [閉じる]ボタン②をクリックします。

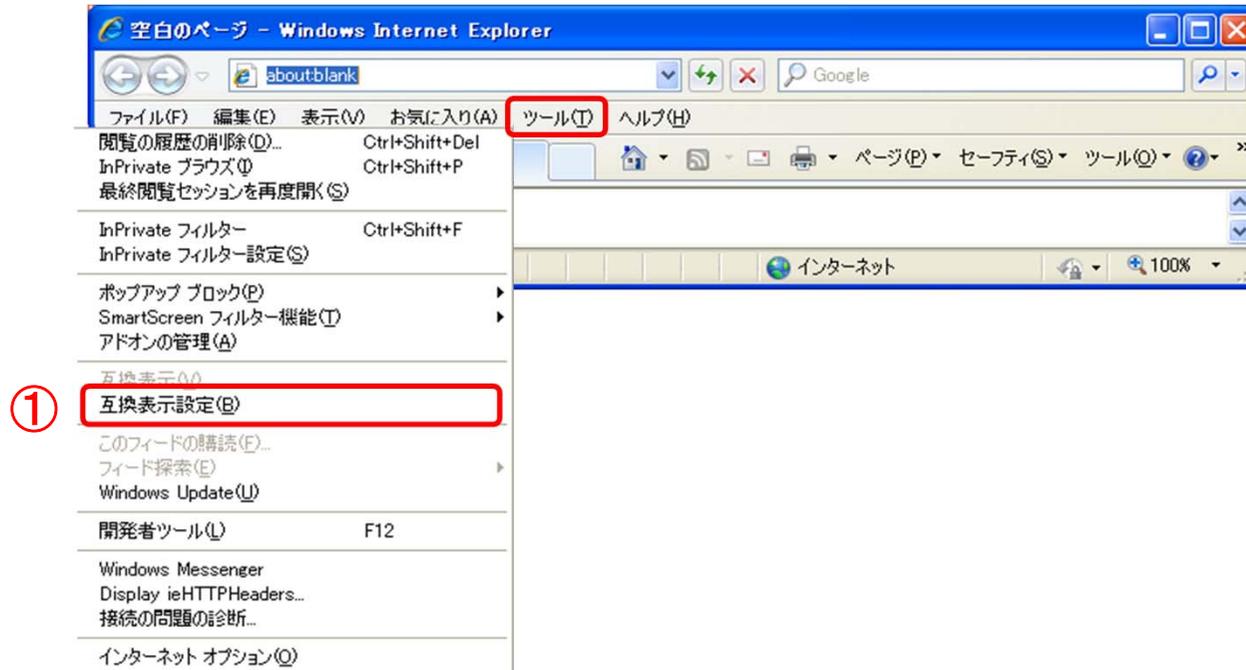


1. 3 Internet Explorerを終了します。他に開いてるInternet Explorerがあれば全て終了してください。

2. 特定のサイトに対してのみ互換表示を行う。

2. 1InternetExplorerを開き互換表示設定を選択します。

(1)メニューバー[ツール]ー  
[互換表示設定]①をクリックします。



## 2. 2互換表示設定ダイアログにて以下の操作を行います。

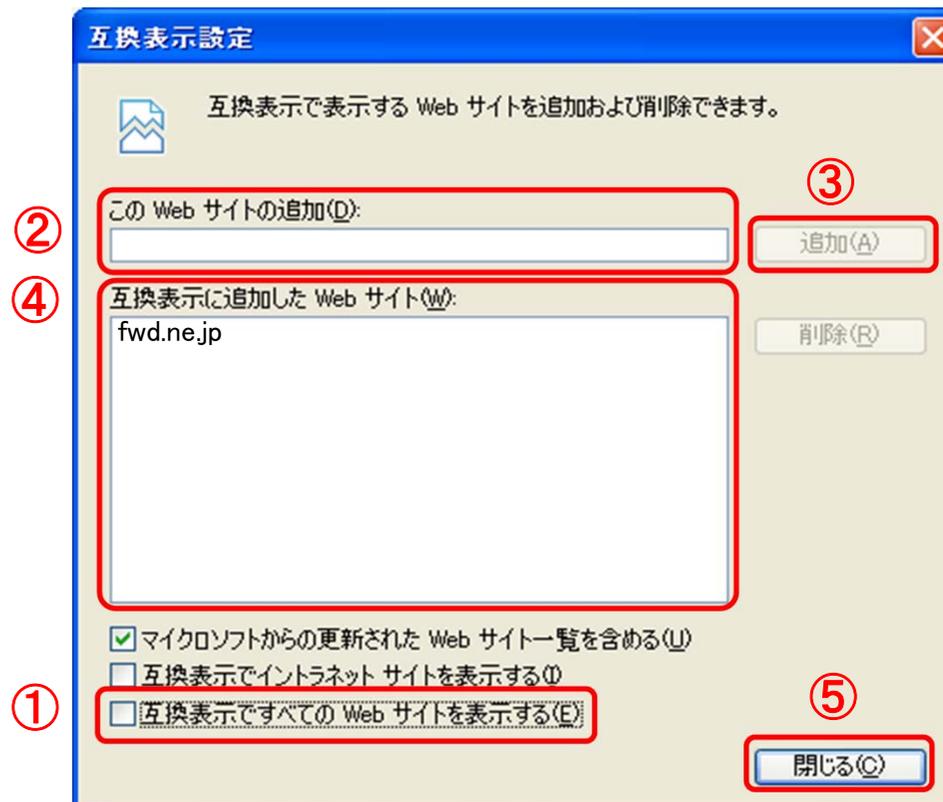
(1) [互換表示ですべてのWebサイトを表示する]①のチェックをはずします。

(2) [このWebサイトの追加]②の欄に以下を入力します。

**fwd.ne.jp**

(3) [追加]ボタン③をクリックし、[互換表示に追加したWebサイト]④にURLが追加されたことを確認します。

(4) [閉じる]ボタン⑤をクリックします。



### 【※3:使用フォントに関する設定方法】

フォントの設定を行わないと、文字化けの可能性があります。

・Windows Vista／Windows 7の場合

以下の手順にて、JIS90フォントの設定を行ってください。

(1) JIS90フォントパッケージをインストールする。

・Windows 7は下記を参照ください。

<http://support.microsoft.com/kb/927490/ja>

・Windows Vistaは下記を参照ください。

[http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp\\_font/jis90/default.aspx](http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp_font/jis90/default.aspx)

(2) IMEプロパティを開く。

(3) [変換]タブを押下する。

(4) [変換文字制限]ボタンを押下する。

(5) 「JIS X 0208文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。

・Windows 8.1の場合

以下の手順にて、フォントの設定を行ってください。

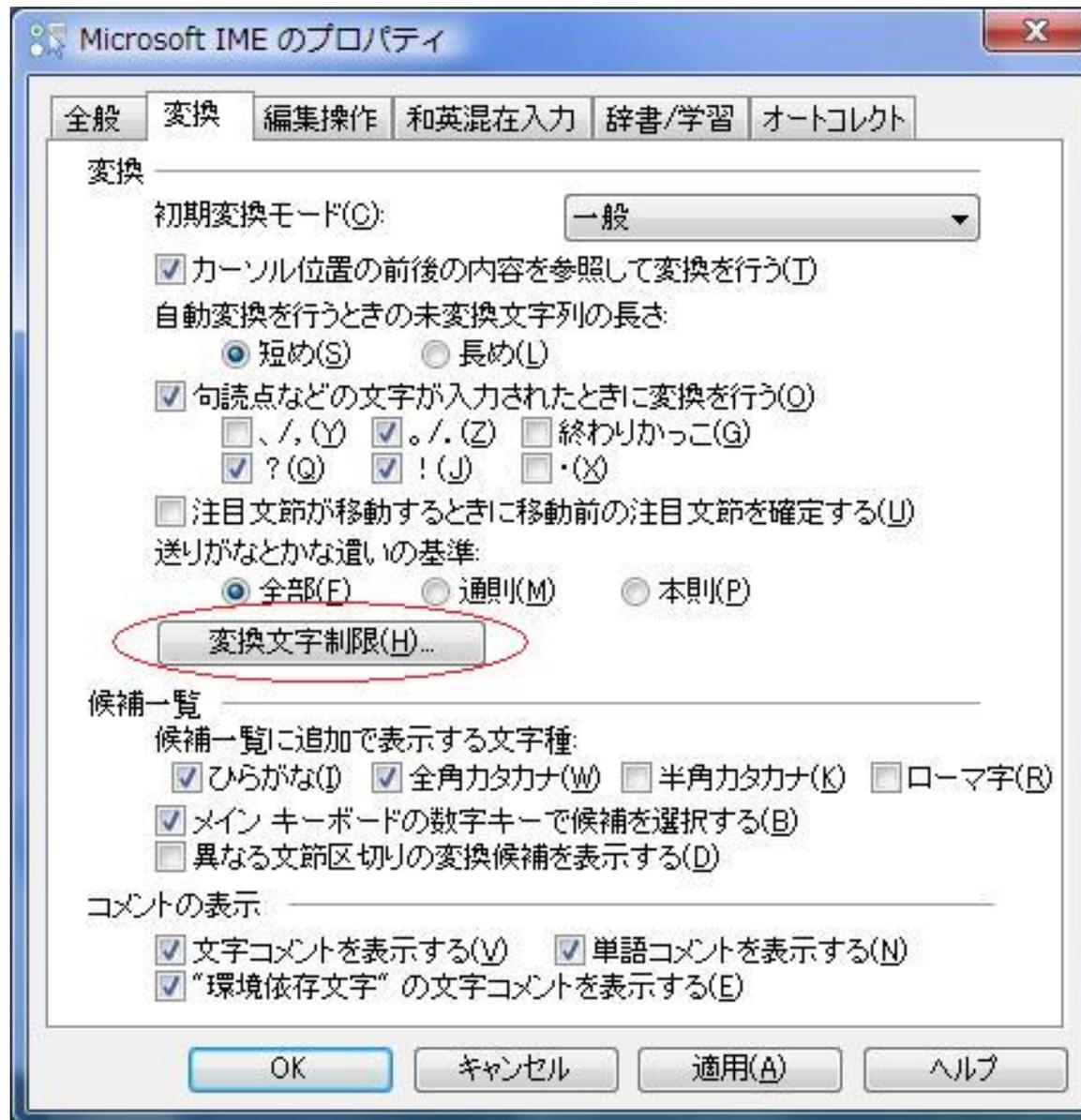
(1) IMEプロパティを開く。

(2) [変換]タブを押下する。

(3) [詳細設定] ボタンを押下する。

(4) 「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。

## Windows Vistaの場合



Microsoft IME 変換文字制限



特定の文字を含んだ単語の変換を制御します。

JIS X 0208文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する(J)

JIS X 0208文字で構成された単語や文字のみを変換します。制限された文字コードのアプリケーションなどをお使いの場合、このチェックボックスをオンにしてください。(推奨: オフ)

外字の入力を許す(A)

印刷標準字体で構成された単語のみ変換候補に表示する(P)

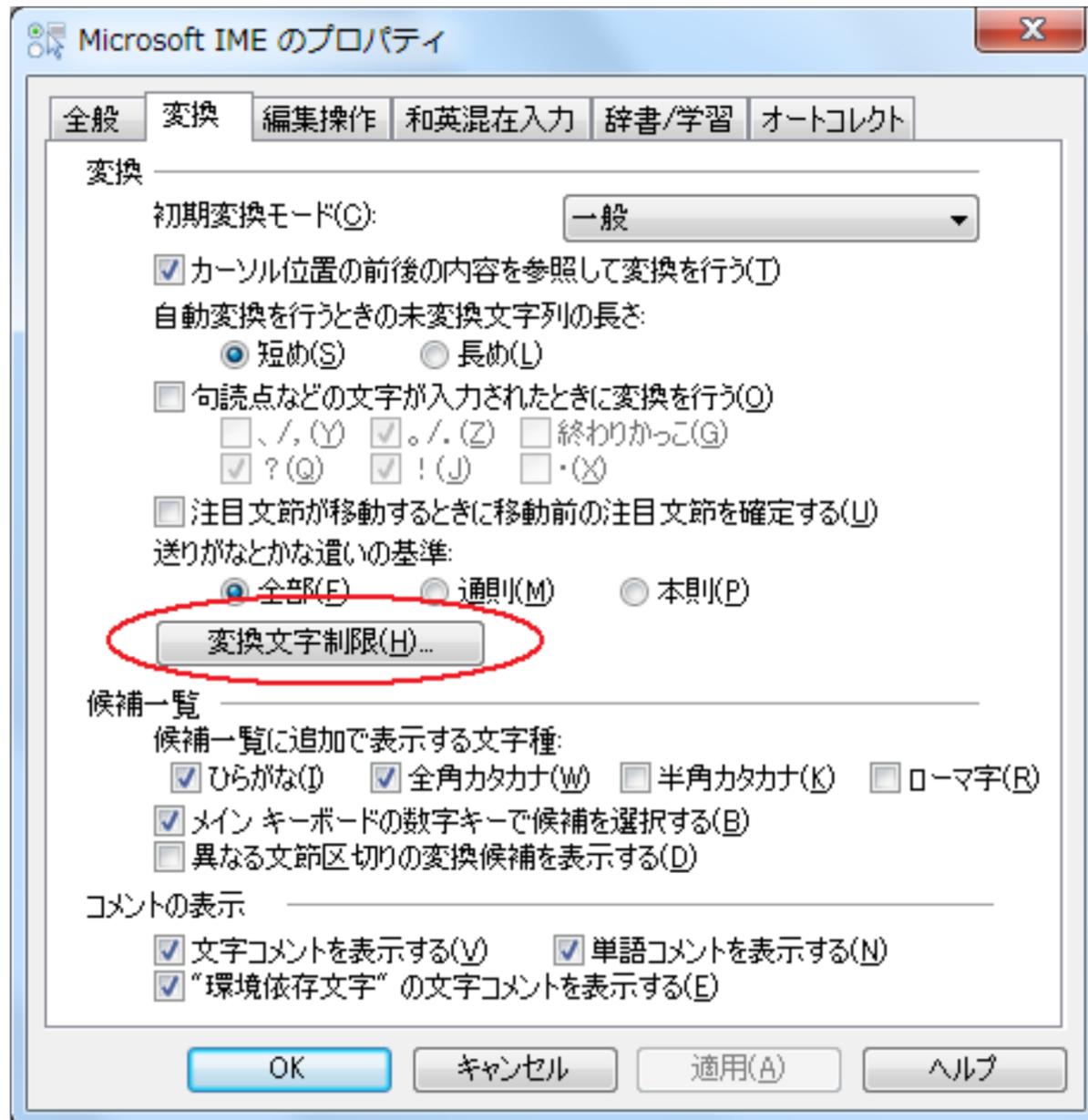
印刷標準字体に定義されている漢字で構成される単語は、簡易慣用字体など印刷標準字体以外の文字を含む単語には変換しません。一部の印刷標準字体は、フォントが対応していない場合があります。(推奨: オフ)

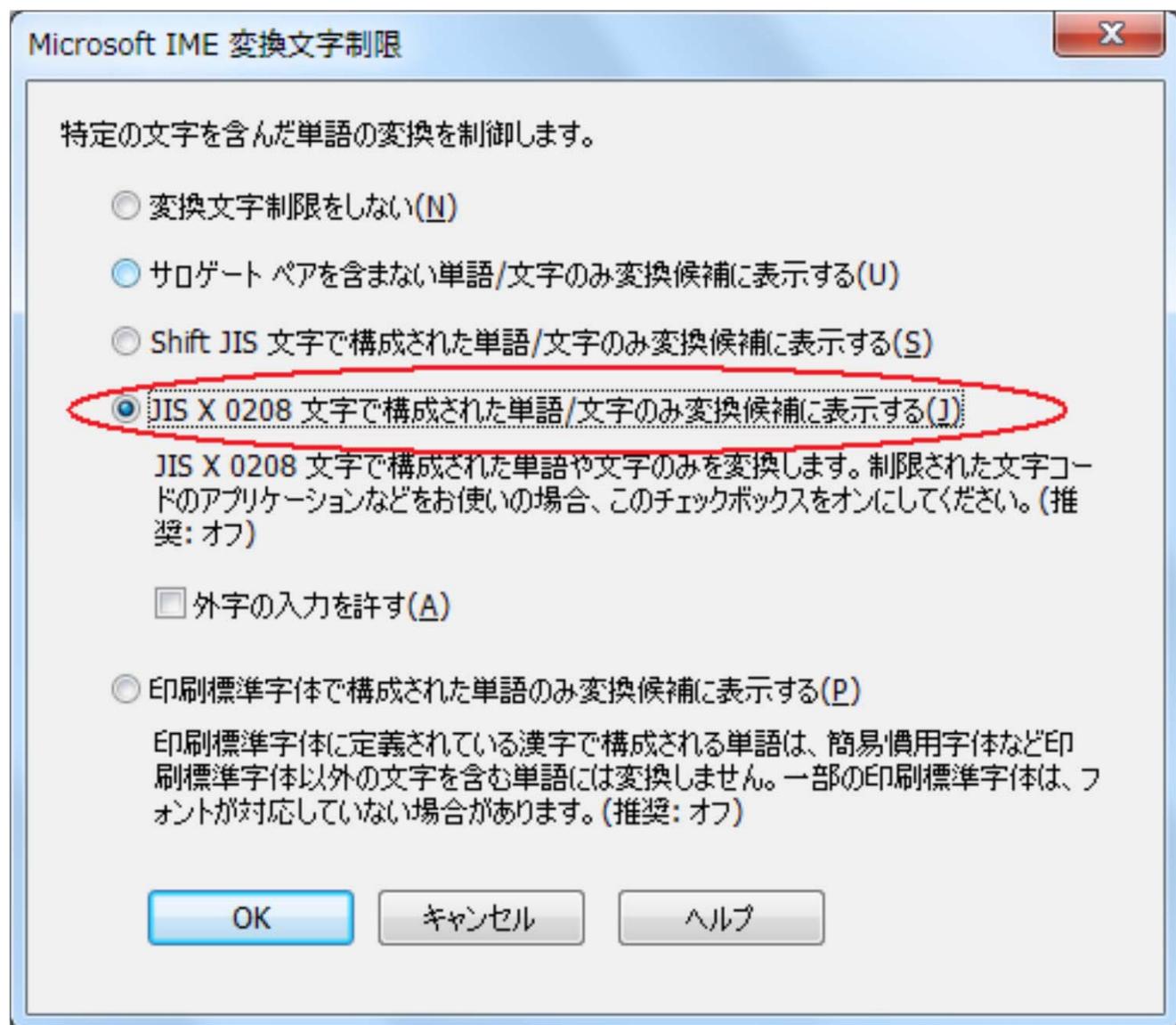
OK

キャンセル

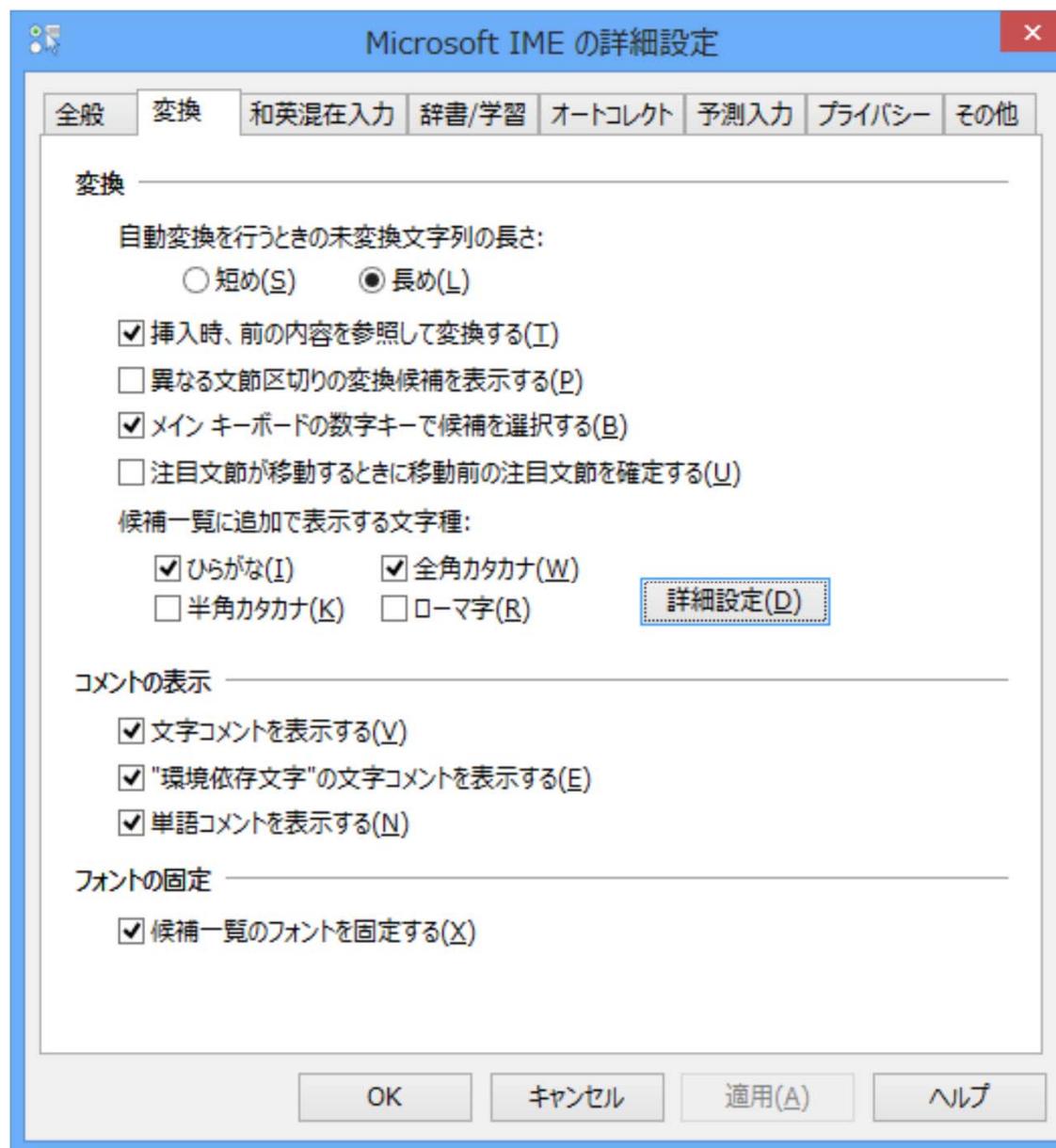
ヘルプ

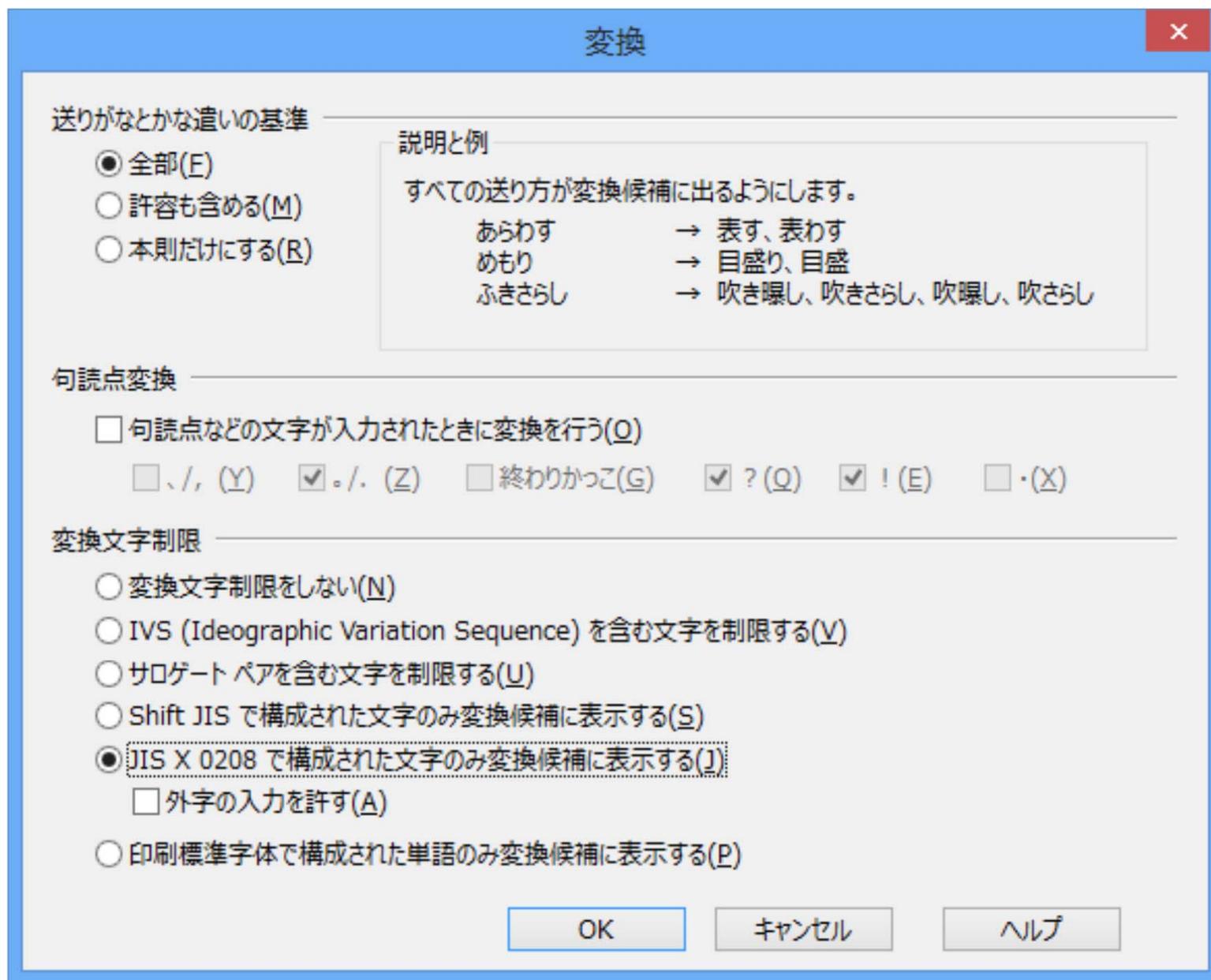
## Windows 7の場合





## Windows 8.1の場合





## 2. 3 ICカードの購入

- ・インターネット上で、使用者”本人”を特定するための電子証明を内蔵したICカード及びカードリーダー(読み取り機)が必要となります。
- ・電子入札コアシステム対応の認証局から購入することが必要です。ICカードのお申し込みから取得まではおよそ2週間~1ヶ月ほどかかります。
- ・すでに滋賀県や愛荘町の工事、コンサル電子入札システムに登録している等、電子入札コアシステムに対応するICカードをお持ちの事業者の方は、お持ちのICカードで入札に参加できます。(※利用者登録は必要です。)
- ・工事、コンサル及び物品等は同一のICカードでの登録が可能です。

## 新規の証明書(ICカード)を発行している認証局

株式会社NTTネオメイト(旧株式会社NTTアプリエ)(e-ProbatioPS2)			
URL	<a href="http://www.e-probatio.com/">http://www.e-probatio.com/</a>	E-mail	<a href="mailto:ninshou@e-probatio.com">ninshou@e-probatio.com</a>
TEL	0120-851-240(フリーダイヤル)	FAX	06-6348-1016
ジャパンネット株式会社			
URL	<a href="http://www.japannet.jp/">http://www.japannet.jp/</a>	E-mail	<a href="mailto:japannet.info@mind.co.jp">japannet.info@mind.co.jp</a>
TEL	03-3265-9256	FAX	03-5276-6426
株式会社帝国データバンク			
URL	<a href="http://www.tdb.co.jp/typeA/">http://www.tdb.co.jp/typeA/</a>	E-mail	<a href="mailto:certinfo@mail.tdb.co.jp">certinfo@mail.tdb.co.jp</a>
TEL	0570-011999(ナビダイヤル)	FAX	03-5775-3128
東北インフォメーション・システムズ株式会社			
URL	<a href="https://www.toinx.net/ebs/info.html">https://www.toinx.net/ebs/info.html</a>	E-mail	<a href="mailto:toinx.cert@toinx.co.jp">toinx.cert@toinx.co.jp</a>
TEL	022-799-5566	FAX	022-799-5565
日本電子認証株式会社			
URL	<a href="http://www.ninsho.co.jp/aosign/">http://www.ninsho.co.jp/aosign/</a>	E-mail	<a href="#">ホームページの「お問い合わせ」から送信してください。</a>
TEL	0120-714-240(フリーダイヤル)	FAX	03-5148-5695

## 2. 4 ICカードリーダーのインストール

ICカード、ICカードリーダーが認証局より届きましたら、付属の設定マニュアルに沿って、ICカードリーダーのインストールを行ってください。インストール方法に関するお問い合わせはICカードを購入した各認証局までお願いします。インストールに不備があった場合、電子入札システムを操作する際にデバイスエラーが発生する可能性があります。

JAVAが複数バージョンインストールされていると動作が不安定になります。

## 2. 5 java.policyファイルの設定

電子入札システムをご利用いただくために、java環境ファイル『java.policy』を更新する必要があります。(Java.polocyとはご利用のパソコンと認証局を接続するために必要な情報を設定するファイルです。)

『環境設定ツール』は各認証局によって、ICカードリーダーに添付、もしくはホームページよりダウンロード等で提供されています。詳細は各認証局にお問い合わせください。

<https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/CALS/>

※httpではなく、httpsです。お間違いにご注意ください。

## 2. 6 利用者登録

電子入札システムから、電子入札の利用者登録を行ってください。利用者登録の詳細は、電子入札ポータルサイトに掲載予定の操作マニュアルをご参照願います。

※操作方法イメージは2. 利用者登録手順にてご説明いたします。

ご登録が完了しましたら、電子入札システムをご利用できます。